

あそび

乳幼児のとしての「あそび」は学習することと同じです

日常の遊びの中から子ども自身が感じたこと考えたことを自由な発想で伸び伸びと表現する見立てあそび・ごっこあそび・つもりあそびなどの「表現あそび」をたくさん経験し、人として必要な能力の根を培い、生きる力のある子どもに育ちます。

生きる力・・・

保育士が子どもの目線に合わせて向き合いながら信頼関係を築く、その中で体操・リトミック・絵本の読み聞かせを柱とし様々なあそびを経験する、それがお子様達の「生きる力」へとつながります。

愛情：自分や他人の違いを認め、互いの良さに気づく

感性：自然の美しさや不思議さ、人の思いなどを感じる

知育：自分で考え、判断しながら興味の幅を広げる力をつける

さくらんぼ新聞

号 外 4

2014.7



春は、たくさんお散歩に行き自然に触れて、虫やお花を見つけました。散歩に行く際に、身近な素材で作った望遠鏡を持って、探索ごっこをしたり、散歩でみつけたチヨウチョを画用紙で作って、歌をうたって遊びました。